

とお いの
みことばを通した祈り

詩 119 篇 145~152 節 私は心を尽くして呼び求めます。主よ私に答えてください。私はあなたのおきてを守ります。私はあなたを呼び求めます。私をお救いください。私はあなたのさとしを守ります。(145-146)

神様は今もみことばを成就しておられます。ですから、正確なみことばを握る礼拝時間は、Remnantにとっても重要な時間です。祈りは、私の願いを祈ることではありません。この礼拝時間を通して、神様が与えてくださるみことばの契約を握って祈るのです。Remnantは祈りについて知りましょう。

一つ目、イエス様も朝、日が上る前に静かなところに行き祈られたと言われていいます。Remnantも神様が与えてくださる方向を見るために、祈りに集中しましょう。すると、神の国が臨んで、神様の答えを受けているのが分かるようになります。二つ目、祈りは神様にすることですが、サタンという存在があるので、祈る必要があるのです。伝道は、サタンの手から人間を救い出すことです。私たちには力はありませんが、祈るときに、ただ主の力によってなされるのを見ることができます。三つ目、祈りには定刻祈り、常時祈り、集中祈りがあります。これがRemnantのやぐらになります。礼拝時間にも、礼拝のプログラムの一つ一つ（賛美、代表祈り、メッセージ、献金など）の中で祈りましょう。礼拝をささげているときに、ほかのことを考えたり、みことばより自分の考えばかりをしていたら、霊的に弱くなってしまいます。

神様が与えられるみことばを心に込めて、静かに祈る時を持ちましょう。

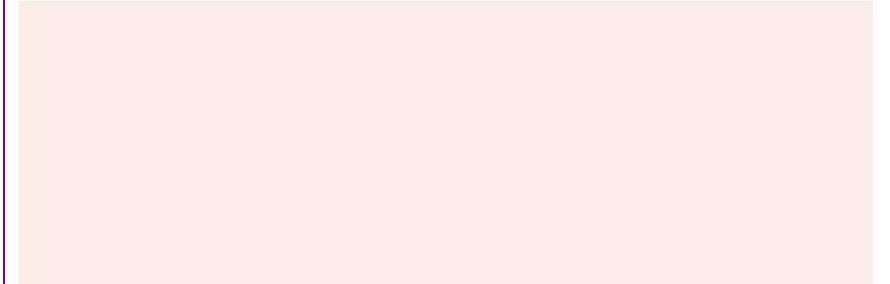


神様が今日私の「私」を通して成就される「今日のみことば」は何か

- 今日の聖句全体を読もう
- 神様が今日なぜこのタイトルを与えられたのかな。書いてみよう
- 黙想の文章を読んで、今日、なぜ私にこのみことばを与えられたのかな。考えてみよう
- 神様が私に与えられた今日のみことばを心にとどめよう



黙想の文章を読んで心にとどめた「今日のみことば」を「永遠」の答えを受ける私だけの祈りの課題に整理しよう。



今日、私の現場にはどんなアンテナが必要な。今日の現場伝道のアンテナについて考えてみよう。

* 私の現場：

* そこでの現場伝道に必要なアンテナは何か

生きておられる神様、契約を心に込めて祈ることができますように。神様のみことば成就を見ますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

ふくいん い
福音と癒やし

ヤコ 5 章 13~18 節 信仰による祈りは、病んでいる人を救います。主はその人を立ち上がらせてくださいます。もしその人が罪を犯していたなら、その罪は赦されます。(15)

世の中の人々は、ますます病気になるってっています。しかし、キリストに会った人は、正確な福音の中で癒やされるようになります。Remnant は、正確な福音を持って、病んでいる世の中を癒やしましょう。

一つ目、聖書にある癒やしの約束を知りましょう。マルコ 6 章 56 節には、イエス様が通り過ぎるときに、服をさわる者がみな癒やされたと記録されています。そして、マタイ 8 章 17 節には、イエス様がすべての病を負ったと言われています。Ⅲヨハネ 1 章 2 節には「あなたのたましいが幸いを得ているように、あなたがすべての点で幸いを得、また健康であるように祈ります」と記録されています。福音の契約を正確に握れば、答えが来ます。二つ目、世の中には誤った癒やしの方法がたくさんあります。福音でない悪霊の働きの力を見せて、考えを混乱させる団体があります。催眠術、気功のような癒やしの方法に人々はたくさん行っています。三つ目、病が来る理由を知りましょう。年を取って病気になる、生活習慣や思いもよらない事故で病気になることがあります。神様のみこころがある病気もあります。そして、罪によって来る病気、悪魔が与える病気もあります。

Remnant は、まず自分自身が福音を味わいましょう。そして、癒やしの福音を伝えましょう。



つぎのことを順序どおりに実践してみましょう

1. 一日をはじめのまえに、神様に質問したいことはありますか。書いてみよう
2. 今日の聖句全体とタイトルを読んで黙想しよう
3. 黙想の文章を読んで、今日、私の質問に神様がくださった答えを書こう



今日、心にとどめた「今日のみことば」は何か。
「今日のみことば」から私だけの祈りの課題を整理しよう。



私の現場での伝道について考えてみよう。
現場に向けた小さな伝道実践に挑戦しよう

- * 私の現場：
- * 現場に向けた小さな伝道実践

生きておられる神様、正確な福音を味わって世の中を癒やす Remnant になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

ふくいん いの
福音と祈り

詩 103 篇 1~5 節 わがたましいよ 主をほめたたえよ。私のうちにある すべてのものよ 聖なる御名をほめたたえよ。わがたましいよ 主をほめたたえよ。主が良くしてくださったことを何一つ忘れるな。(1-2)

Remnant は、病の中やまい なかにいる人ひとに会あったら、確かくじつ実じつな答こたえをあげましよう。そのために、まず先まきに自分じぶんが福音ふくいんの祝しゆ福ふくを味あじわっていましよう。味あじわうということは、安やすらかな祈いのりの*リズムの中なかにいます。Remnant はどのように祈いのりのリズムの中なかに入れるのでしょうか。

一つ目、Remnant は生活せいかつのリズムリズムを利用りようして祈いのりましよう。朝あさに目めを覚さましたときに、今日きょうの予よ定ていをすべて祈いのりにつなげましよう。そして、昼ひるにはすべての出で会かいいを祈いのりにつなげましよう。夜よるには一人ひとりで深ふかく一日いちにちを終おえて祈いのりましよう。二つ目、祈いのりの中なかでみことばのリズムリズムに乗りましよう。三位さんみ一いつ体たいの神かみ様さまと御み座ざの祝しゆ福ふく、三さん時じ代だいを生いかす力ちからが臨のぞむように祈いのりましよう。そして、これからの時じ代だいを征せい服ふくする力ちから*5つつの力ちからを受けましよう。このように、みことばの答こたえを確かく認にんすれば、世よの中なかを掌しよう握あくしてリりードするしよことができましよう。三つ目、職しよく業ぎよくのリズムリズムに乗りましよう。Remnant の勉べん強きやうが*三みつつの庭にわと関かん係けいしていることを知しりましよう。すると、人ひと々びとが来くることができいるプぷラらッとフおーもと、ほかの人ひとを生いかす見み張はり台だいが作つくられます。そして、世せ界かいと御み座ざを疎そ通つうするアンあンんテてナなが建たてられるようになりましよう。そうすれば、神かみ様さまが与あたえられる力ちからとタたラらント、ミみッしヨんンが出でて来くるようになりましよう。

福音ふくいんを持って祈いのりのやぐらやぐらを建たてる挑ちやう戦せんを始はめましよう。

- *リズム：一定いつていの規き則そくで繰くり返かえされる動うごきを意い味みします。
- *5つつの力ちから：霊れい力りよく、知ち力りよく、体たい力りよく、人じん材ざい力りよく、経けい済ざい力りよくのことを言いいます。
- *プラットフォーム：なにかを利用りようするたために、必かならず必ひつ要ような基き礎そになる土ど台だいを意い味みします。
- *見張み張はり台だい：警けい戒かいして守まもるたために建たてた高たかい塔とうを意い味みします。
- *アンあンんテてナな：空くう中ちゆうに立たてて別べつの所ところに信しん号ごうを送おくったり、信しん号ごうを受うける装そう置ちです。



つぎのこことを順じゆん序じゆどおりに実じつ践げんしてましよう

1. 今日きょう、私わたしに向むけた神かみ様さまの計けい画かくは何なにかを質しつもんしてましよう
2. 今日きょうの聖せい句く全ぜん体たいを讀よんで、神かみ様さまが今日きょう、なぜこのタイたいトルとるを与あたえてくだささったかかを考かんがえて書かいてましよう
3. 黙もく想そうの文ぶん章しようを讀よんで、今日きょう、私わたしに向むけた神かみ様さまの計けい画かくを書かいてましよう



今日きょうのみことばをももって、一いち日にちを整せい理りしてましよう。
今日きょう一いち日にちの中なかで、問もん題だい、危き機き、葛かつ藤とうはありまましたか。それそれを通とおして神かみ様さまがななさることを見みつけまましよう。

今日 <small>きょう</small> の問題 <small>もん</small> 題 <small>だい</small> 、危 <small>き</small> 機 <small>き</small> 、葛 <small>かつ</small> 藤 <small>とう</small>	今日 <small>きょう</small> のみことばをも <small>も</small> って そのことを通 <small>とお</small> して神 <small>かみ</small> 様 <small>さま</small> がな <small>な</small> さるこ <small>こ</small> と



私わたしの現げん場ばでどどんな三みつつの庭にわが準じゆん備びされらば良よいのでしょうか
私わたしの現げん場ばををおおいいて、三みつつの庭にわを夢ゆめ見みてみみよう

- * 私わたしの現げん場ば
- * 準じゆん備びされる三みつつの庭にわ

生いきておられる神かみ様さま、福音ふくいんを味あじわって、祈いのりのやぐらやぐらを建たてまますように。イエス・キきリスすトの御み名なによよって祈いのりししまます。アーメン

レムナントの3 集中 しゅうちゅう

使 19 章 8~10 節 パウロは会堂に入って、三か月の間大胆に語り、神の国について論じて、人々を説得しようと努めた。しかし、ある者たちが心を頑なに立て聞き入れず、会衆の前でこの道のことを悪く言ったので、パウロは彼らから離れ、弟子たちも退かせて、毎日ティラノの講堂で論じた。(8-9)

Remnant は、朝と昼、夜に、少しの間でも神様に集中する時間を持つてみましょう。そのようにする前に、まず神様に祈る理由を知りましょう。神のかたちである私は、霊的な存在です。神のかたちを回復する祈りをすれば良いのです。それなら、どんな基準を持って祈れば良いのでしょうか。

一つ目、イスラエルの民は、カナンに入る前に重要な契約を刻印しました。このように、重要な契約が刻印されるくらい、祈れば良いのです。道を歩くときも、座っているときも、寝るときも起きるときも見るようにして、完全に刻印されるようにしましょう。二つ目、ミツバ運動が回復するように祈りましょう。これが Remnant が受ける答えです。三つ目、戦わないで強大国に勝ったドタンの町運動が回復するように祈りましょう。これは世界を生かす奥義です。四つ目、契約を握って現場で見張り人として立つように祈りましょう。五つ目、会堂に集まった Remnant を通して世界福音化が起きるようになる祈りです。

このように祈れば、未来が生かされて永遠の答えがあるのが見えます。聖書に約束されたことがそのとおり成就するのを見ます。Remnant は、集まるとともに礼拝して祈り、世界のあちこちに出て行くことを確認しましょう。



神様が「私」を通して成就される「今日のみことば」は何でしょうか

Q1. 今日の私の状態はどうか。書いてみよう

Q2. 神様にしたい質問を書いてみよう

Q3. 私がした質問に答えられた「今日のみことば」は何かな。書いてみよう



目が覚めてから人に会う前が「朝」です。私はどんな 24 の答えを受けますか。上で受けた「今日のみことば」をもって私だけの 24 祈りの課題を書いてみよう



今日、私の現場について、どんなみことばと本、そして、いろいろなメディアで編集に挑戦しますか。現場について、私の契約を整理してみよう

* 私の現場：

* 現場について編集したみことば：

* 現場について編集した本、またはメディア：

神様、幸せな祈りの中に入って、契約をもって世界福音化する Remnant として成長しますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

創41章38節 そこで、ファラオは家臣たちに言った。「神の霊が宿っているこのような人が、ほかに見つかるだろうか。」

今、精神病や深刻な霊的問題になっている人がどんどん増えています。Remnantは、福音を持っている見張り人として、このわざわいを止めましょう。ヤコブとヨセフは、どのようにわざわい時代を止めたのでしょうか。

一つ目、ヤコブは長い間、自分に与えられた契約を悟れませんでした。ある日、ヤボクの渡し場で祈って、神様に*イスラエルという名前をもらいました。ヤコブが受けたもっともおおきな答えは息子ヨセフです。ヨセフは、ヤコブが受けた契約を自分のことにしました。二つ目、ヨセフのお母さんは、ヨセフがとても幼いときに亡くなりました。孤独だったヨセフは、夢に出てくるほど神様の契約を握って祈りました。それがヨセフがサミットへ行く道になりました。三つ目、ヨセフは奴隷になりました。ところで、これがエジプトへ行く確実な道でした。四つ目、ヨセフは濡れ衣を着せられて行った監獄で、神様の絶対計画を見ました。五つ目、ヨセフはファラオの夢を解き明かして、主の御名を堂々と宣言しました。そのとき、ファラオは、神の霊が宿っているこのような人が、ほかに見つかるだろうかと言いました。

ヨセフは、ただ福音で、わざわい時代を止めました。Remnantもヨセフのように、ただ福音を味わう時間を持ちましょう！

*イスラエル：創32:28 その人は言った。「あなたの名は、もうヤコブとは呼ばれない。イスラエルだ。あなたが神と、また人と戦って、勝ったからだ。」



神様が私の「出会い」を通して成就される「今日のみことば」は何でしょうか

Q1. 今日の私が会う人の名前をすべて書いてみよう

神様は今日の「出会い」にどんな計画を持っておられるのかを質問して、黙想の文章を読んでみましょう。

Q2. 「今日のみことば」は何かな。書いてみよう



「昼」には、25神の国のことを味わうことができます。
神の国のことが成されるように、上で受けたみことばをもって祈りの課題を書いてみよう



今日、私の現場でどんな設計をしますか。
現場について編集したみことばが現場に適用されるように祈りで設計しよう

* 私の現場：

* 現場について編集した私だけのみことば

* 現場に適用されるように祈りで設計してみる

神様、ヨセフのように、ただ福音でわざわい時代を止める見張り人として立ちますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

だれも治すことができない病気を(ネフィリム)

癒やしなさい

使 13 章 5~12 節 見よ、主の御手が今、おまえの上にある。おまえは盲目になつて、しばらくの間、日の光を見ることができなくなる。」するとたちまち、かすみと闇が彼をおおったため、彼は手を引いてくれる人を探し回った。(11)

多くの人が神様を離れてネフィリムの病気になっています。この病気は、必ず家庭と次世代に伝わります。ネフィリム病の原因はサタンです。ですから、私の意志で絶対に解決することができません。ただイエス・キリストの御名によってだけ癒やされることができます。癒やし以前に、Remnant が覚えておくことがあります。

一つ目、地上最大の事件です。創世記3章15節の女の子孫、6章14節の箱舟、出エジプト3章18節の血のいけにえ、イザヤ7章14節のインマヌエルの契約は、すべてキリストを預言したことです。このキリストで、すべてののろいと暗闇の権威が砕かれました。二つ目、地上最高の権威です。神様は救われた私たちに、サタンを打ち破る最高の権威を与えてくださいました。私にあるすべての病気と不信仰、暗闇の権威は、ただイエス・キリストの御名の前にだけ打ち砕かれます。三つ目、地上最高の答えです。キリストによって暗闇が打ち砕かれることが、Remnant の家庭と学校、勉強の現場に同じように起きます。それを指して神の国が臨んだと言うのです。

Remnant は、イエス・キリストの御名によって暗闇の勢力を縛る祈りに挑戦しましょう。そして、いつ答えが来るのかを祈りの手帳に記録して、確認してみましょう。



神様が私の「家庭」を通して成就される「今日のみことば」は何でしょうか

Q1. 今日ともにいる家族の名前をすべて書いてみよう

神様は今日、私の「家庭」にどんな計画を持っておられるのかを質問して、黙想の文章を読んでみましょう。

Q2. 「今日のみことば」は何かな。書いてみよう



「夜」は永遠の作品として残す神様のみことば成就を点検する時間です。今日、どんなことがありましたか。そのことの中で神様が成就された「今日のみことば」は何だったか、整理してみよう

今日あったこと	そのことの中で神様が成就された今日のみことば



私の現場でどんなみことばのデザインが合うかな
「今日のみことば」をもって私の現場伝道にいちばん合うデザインを考えよう

* 私の現場

* 現場伝道に合う「今日のみことば」デザイン

神様、ネフィリムの病気を癒やすキリストの奥義を祈りで味わいますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン